

# 「ペンギンサマー」小説における「テイル」の分析

テガル・アダム・セティアジ

20130830051

## 要旨

本研究は「ペンギンサマー」小説における「テイル」について分析する。日本語学習者はテイルの機能が色々あって、テイルの機能を調べる必要がある。本研究の問題点は二つある。1) テイルにつける動詞の種類は何か。2) ペンギンサマーの小説にテイルの機能は何か。

本研究では記述的方法をとりあつかう。データはペンギンサマー小説の第一章から第三章までとりあげた。そこから「テイル」を使用した文を180つみつけた。分析結果はテイルにつける動詞が三つの種類をみつけた。それは継続動詞、瞬間動詞、第四種の動詞である。そしてテイルの機能は八つみつけた。それは進行中を説明する機能、習慣を説明する機能、結果残存を説明する機能、自然を説明する機能、完了を説明する機能、移行を説明する機能、ものの形やせいしつを説明する機能、職業を説明する機能。分析結果にもとづき、テイルの機能は動詞の種類やアスペクトと関係があるとわかった。

キーワード：補助動詞のテイル、動詞、テイル形の機能

## 序論

日本語学習者にとって文章における文脈を知ることが大切である。動詞の意味は辞書で調べることができる。ただし、動詞がテイルの形に変化するとき、その意味は辞書で調べることができない。それにテイルの意味をわかるようにそのテイルの機能を理解することが必要である。

テイルは補助動詞である。Sudjianto に寺田中野 (2007:150) によると、補助動詞は追加文節になる動詞である。Apriani に益岡と田窪 (2011:169) によれば、テイル形はアスペクトと関係がある。つぎの文をみてみよう：

- (1) 今、地図を調べています。(JGP:319)
- (2) さっきガイドブックを読んでいました。(JGP:319)
- (3) その若いカップルは結婚している。(JGP:321)
- (4) モーツァルトは 35 歳で亡くなるまでに 600 以上の曲を作っている。  
(MNN:146)
- (5) 斜面に竹がみっしりと生えている。(PS:23)

例 (1) に書いてあるテイルの機能は「進行中」という機能である。

例 (2) に書いてあるテイルの機能は「過去」という機能である。

例 (3) に書いてあるテイルの機能は「結果残存」という機能である。

例 (4) に書いてあるテイルの機能は「経験」という機能である。

例 (5) に書いてあるテイルの機能は「自然」という機能である。

本研究の主題はペンギンサマー小説の第一章から第三章までとりあげた。そして本研究の問題点は二つある。1) テイルにつける動詞の種類は何か。2) ペンギンサマーの小説にテイルの機能は何か。この意思の研究は日本語学習者にテイル形の知識をあげた。

## 本論

以前の研究は Apriani と Manurung (2011) の研究である。そして Gustia (2013) も同じ研究がした。別の二人の研究は主題の研究である。Apriani と Manurung の主題の研究は小説を使いである。それに対して、Gustia の研究は皆の日本語中級一と皆の日本語中級二を使いである。二人の結果の研究が同じであり、テイルは補助動詞のようにアスペクトと関係がある。それどもテイルの機能は別の結果である。Apriani と Manurung の結果の研究は十二つ機能がある。そして Gustia の結果の研究は十つ機能がある。

Sudjianto に Nomura (2004:149) によると、動詞はアクティビティ、存在のことを示す単語である。そして Sutedi (2008:93) によると、動詞の種類は四つある。それは状態動詞、継続動詞、瞬間動詞、第四種の動詞である。本研究には状態動詞がテイル形の変化ができないので、三つの動詞を使う。それは継続動詞、瞬間動詞、第四種の動詞である。

テイルは補助動詞である。そして伊織 (2000:83) によると、テイルの機能は六つある。それは進行中を説明する機能、結果残存を説明する機能、習慣を説明する機能、経験を説明する機能、完了を説明する機能、反実際を説明する機能。

それに Sutedi (2008:95-96) によると、テイルの機能も六つある。それは進行中を説明する機能、結果残存を説明する機能、自然を説明する機能、ものの形やせいしつを説明する機能、経験を説明する機能、習慣を説明する機能である。

そして Apriani に益岡と田窪 (2011:170-171) によると、テイルの機能も七つある。それは進行中を説明する機能、結果残存を説明する機能、習慣を説明する機能、完了を説明する機能、経験を説明する機能、移行を説明する機能、職業を説明する機能である。

本研究のテイルの機能は八つある。それは進行中を説明する機能、習慣を説明する機能、結果残存を説明する機能、自然を説明する機能、完了を説明する機能、移行を説明する機能、ものの形やせいしつの説明する機能、職業を説明する機能である。

#### A. データおよびの研究の方法

本研究に使用する方法は記述的研究方法を取りあつかう。研究方法はライブラリ研究であり、文章で必要な探し、集めることである。

#### B. 分析の結果と考察

ペンギンサマーの小説の第一から第三までに180データがみつけた。データの分析にもとづきテイル形は補助動詞であり、アスペクトと関係がある。

データの分析にもとづき、以下の表のように結果がわかる。

表1。動詞の種類

番号	動詞の種類	データ量	データコード
1	継続動詞	79	(5), (6), (7), (15), (16), (17), (18), (21), (22), (23), (25), (26), (28), (30), (34), (31), (34), (35), (39), (40), (41), (42), (43), (45), (49), (50), (55), (58), (64), (75), (89), (90), (92), (94), (95), (96), (98), (100), (101), (102), (105), (109), (111), (112), (117), (121), (123), (124), (126), (127), (128), (129), (130), (131), (133), (134), (136), (139), (140), (141), (144),

			(146), (147), (149), (150), (152), (153), (158), (159), (162), (166), (169), (170), (171), (172), (173), (175), (177), (178)
2	瞬間動詞	98	(1), (2), (4), (8), (9), (10), (11), (12), (13), (14), (19), (20), (24), (27), (29), (31), (32), (36), (37), (38), (44), (46), (47), (48), (51), (52),(53), (54), (56), (57), (59), (60), (61), (62), (63), (65), (66), (67), (68), (69), (70), (71), (72), (73), (74), (76), (77), (78), (79), (80), (81), (82), (83), (85), (86), (87), (88), (91), (93), (97), (99), (103), (104), (106), (107), (108), (110), (113), (114), (115), (116), (118), (119), (122), (125), (132), (135), (137), (138), (142), (143), (145), (148), (151), (154), (155), (156), (157), (160), (161), (163), (164), (165), (167), (168), (174), (176), (179), (180)
3	第四種の動詞	10	(3), (84), (120)

表 2。テイルの機能

番号	テイルの機能	データ量	データコード
1	進行中を説明する 機能	38	(6), (7), (17), (18), (22), (26), (45), (55), (75), (89), (94), (98), (102), (105), (109), (111), (112),

			(127), (128), (130), (133), (134), (136), (139), (140), (141), (144), (158), (159), (162), (166), (169), (170), (171), (172), (175), (177), (178)
2	習慣を説明する機能	25	(5), (15), (16), (21), (35), (39), (40), (41), (42), (43), (50), (71), (92), (96), (100), (101), (124), (126), (129), (131), (146), (147), (152), (153), (173)
3	結果残存を説明する機能	88	(1), (2), (4), (10), (12), (13), (19), (24), (27), (29), (32), (36), (37), (38), (44), (46), (47), (48), (51), (52), (53), (54), (56), (57), (59), (60), (61), (62), (63), (65), (66), (67), (68), (69), (70), (71), (72), (73), (74), (76), (77), (78), (79), (80), (81), (82), (83), (85), (86), (87), (88), (91), (93), (97), (99), (103), (104), (106), (107), (108), (110), (113), (114), (115), (116), (118), (119), (122), (125), (132), (135), (137), (138), (142), (143), (145), (148), (151), (154), (155), (156), (157), (160), (161), (163), (164), (165), (167), (168), (174), (176), (179), (180)
4	自然を説明する機能	10	(23), (25), (28), (30), (34), (58), (64), (90), (117)
5	経験を説明する機能	-	-

	能		
6	完了を説明する機能	3	(8), (9), (11)
7	移行を説明する機能	7	(14), (20), (31), (38), (59), (93), (116)
8	ものの形やせいしつ の説明する機能	3	(3), (84), (120)
9	職業を説明する機能	6	(49), (95), (121), (123), (149), (150)

## 結論

本研究の結論はペンギンサマーの小説の第一章と第三章の間では180つテイルのデータがみつけた。動詞の種類は三つある。それは継続動詞、瞬間動詞、第四種の動詞である。

それにテイル形の機能は八つある。それは進行中を説明する機能、習慣を説明する機能、結果残存を説明する機能、自然を説明する機能、完了を説明する機能、移行を説明する機能、ものの形やせいしつ  
の説明する機能、職業を説明する機能である。ただし、本研究では経験を説明する機能はみつけない。

ペンギンサマー小説ではデータの分析にもとづき、テイルの機能は以下のようにのべる。

1. 進行中を説明する機能を表す機能が38つある。
2. 習慣を説明する機能を表す機能が25つある。
3. 結果残存を説明する機能を表す機能が88つある。
4. 自然を説明する機能を表す機能が10つある。

5. 完了を説明する機能を表す機能が3つある。
6. 移行を説明する機能を表す機能が7つある。
7. もののせいしつの説明する機能を表す機能が3つある。
8. 職業を説明する機能を表す機能が6つある。

本研究の課題は「テイル」形しか分析した。今後の課題として「テイナイ」、「テイタ」、「テイマス」のテーマを提案する。

## 参考文献

3A Network: 皆の日本語中級一. 3A Corporation, 2009年.

Apriani, Indah, dan Rudi Hartono Manurung: “Fungsi Fukugou Doushi Teiru Dalam Novel Jiorama Karya Natsuo Kirino”. *Jurnal Lingua Cultura*. 5, (2), 166-179, 2011年.

Gustia, dkk: *Fungsi Kata Kerja Bentuk Te Iru Dalam Buku Minna no Nihongo I dan Minna no Nihongo II Ditinjau Dari Segi Aspek*. Pendidikan Bahasa Jepang FKIP Universitas Riau: Tidak Diterbitkan, 2013年.

伊織勲: 初級を教える人のための日本語文法ハンドブック. 3A Corporation, 2000年.

Jonathan dan Chiba Tadaki: *Japanese Grammar Pool (Kumpulan Tata Bahasa Jepang)*. Linguistic Pool Media, 2013年.

六家光と茨乃: ペンギンサマー. Ichijinsha Inc, 2009年.

Nomoto, Kikui: *Kamus Pemakaian Bahasa Jepang Dasar*. Pusat Lembaga Penelitian Bahasa, 1988年.

Sudjianto: *Gramatika Bahasa Jepang Modern*. Oriental, 2007年.



Sutedi, Dedi: *Dasar-dasar Linguistik Bahasa Jepang*. Humaniora, 2008 年.

Sutedi: *Pengantar Penelitian Pendidikan Bahasa Jepang*. UPI, 2009 年.